



【Bio/アプリケーションスペシャリスト】リモート

リモートワークも活用できる、アプリケーションスペシャリストのポジションです！

募集職種

採用企業名

ノバ・バイオメディカル株式会社

求人ID

1223122

部署名

テクニカルサービス部

雇用形態

正社員

勤務地

東京都 23区, 中央区

最寄駅

都営大江戸線、 勝どき駅

給与

500万円 ~ 800万円

勤務時間

9:00~17:30 (休憩1時間) リモートワークの場合や、直行直帰等もあります。 全国への出張もあります。

更新日

2022年01月25日 06:00

応募必要条件

職務経験

1年以上

キャリアレベル

中途経験者レベル

英語レベル

ビジネス会話レベル (英語使用比率: 10%程度)

日本語レベル

流暢

最終学歴

高等学校卒

現在のビザ

日本での就労許可が必要です

募集要項

【会社の紹介】

※高い技術で、特定分野のユニークな製品を持ち、トップシェアを確立しています。

"ノバは1976年に設立し、マサチューセッツ州ウォルサムに拠点を置き最先端の全血によるポイント・オブ・ケアおよびクリティカルケア分析装置の開発および製造における世界的リーダーであると同時に、バイオ技術業界に最新鋭の細胞培養液モニタリング機器を提供しています。

ノバのバイオセンサー技術は、グルコースの自己検査やポイント・オブ・ケア検査のための携帯用分析装置から、20を超える検体を迅速に測定するよう設計されたクリティカルケアでの全血検体分析装置にいたる製品に用いられています。

またバイオ技術特有のバイオプロファイル製品ラインは、包括的な細胞培養液検査の先駆けとなり、幅広い細胞培養用途に12を超える独自の機器で20を超える重要な細胞培養液検査を行っています。

ノバには、日本をはじめ世界の各地に子会社、工場、販売会社を構え、世界中で1,300人を超える従業員がおります。

【日本法人、事業の紹介】

日本法人（NovaKK）は2005年に設立し、下記3つを主力ビジネスとしております。

- 1) 血液ガス分析装置及び電解質分析装置（Primeシリーズ、pHoxシリーズ）
- 2) POCT対応分析装置及び対外診断薬用医薬品（StatStripシリーズ）
- 3) 動物細胞培養液自動分析装置（FLEX2シリーズ）

各製品が高い技術力を評価され、主要製薬メーカー、大学病院、大学研究室等で利用されております。

製品力をレバレッジに特定新薬分野／マーケットで強いプレゼンスを発揮。

（5年間で売り上げはほぼ倍になりました）

【風土等】

現在は全社員が50名弱と少数精鋭の組織で、各職種で経験豊富な担当者が一流の仕事をしていると自負しております。

外資ですが勤続表彰や定期昇給、退職金の制度などがあり、末永く活躍したい方には格好の職場です。

▼お仕事の概要

本ポジションは、当社の各種Biotech製品の実装と継続的な使用に関する検証と技術サポートを担当していただきます。

主要な職務は、技術的な問題に直面しているユーザーの技術的な問題への対処、また技術データを調査収集し、US本社に報告するための支援があります。

■細胞環境分析装置にかかる以下の業務

- ・細胞培養液自動分析機器のデータサポート、機器立上げ時のCDV(Cell Density and Viability)やOLS(On-Line Autosampler)の調整、機器接続連携、業務を主とする
 - ・機器採用施設での機器操作トレーニング、メインテナントトレーニング
 - ・IFU（Instructions for Use）などの機器資料の和訳確認
 - ・少人数ではあるものの、フィールドサービスのグループリーダー（マネージャー）として、
 - ・フィールドエンジニアに対する技術サービストレーニングの実施
 - ・バイオプロファイル機器の診断におけるフィールドエンジニアのサポート
 - ・米国および台湾に拠点を置くNovaバイオメディカル技術サポート管理との連携に関する重要な窓口
 - ・すべてのバイオプロファイル製品に対するカスタマートレーニングを実施
 - ・必要に応じてオンサイトサポートを提供
 - ・フィールドエンジニアや顧客と協力して、ベンチトップパイオリアクター用の
 - ・セルカウンターとオンラインサンプラーを構成する
- ※入社後、トレーニング(同行含む)を予定しております。

■ユーザ

- ・主に製薬工場、研究機関（官民）、CMO/CRO等
- ・担当エリア：主として東日本（但しメジャーアカウントによっては宿泊を伴う出張で西日本にも出向いて頂きます）

現在、当社ではマネジメントチームの意識改革が進んでおりスピード感がありつつも顧客志向、そして従業員の満足度を高めるための取り組みを随所で行っています。

新たなステージへ向かう当社で、成長のサポートをしていただける方の入社を心よりお待ちしております。

スキル・資格

■必須要件

- ・ラボアプリケーションでの経験とBiotechラボデータの統計分析による能力
- ・高いビジネススキル（タイムマネジメント、問題解決、自己管理）
- ・目的を達成するために、社内の関係者、また顧客やUS本社と効果的なコミュニケーションができる能力。
- ・強力なプレゼンテーションスキル
- ・US本国とのコミュニケーション能力必要、メール読解力、作能力
- ・電気機械ハードウェア装置に対する強い適性
- ・GMP規制および検証サービス(IQOQ)に精知
- ・探究心と学習意欲に自信のある方
- ・対人能力（相手によって適切な応対ができること）
- ・セルフスターター（自ら仮説を立てながら仕事をできる方）
- ・コミュニケーション能力（顧客ならびに社内外の関係者との確かな意思疎通できる方）

■【尚可】要件

- ・セルカウンターの知識があれば尚可
- ・GMP施設におけるIQOQ等の経験者であれば尚可
- ・グループリーダーとして経験あれば尚可
- ・変化の激しい業務環境下の中で適切に優先順位づけを行い期限遵守しながら業務を遂行する能力
- ・求められる要素「誠実さと倫理」「顧客中心」「前向きな姿勢」「結果主義」「行動力」「柔軟性」

■US本社より

・理想的な候補者は実験室環境、好ましくはGMPの設定のバイオ医薬品またはバイオテクノロジーで経験され、電気機械、流体装置のための強い技術的適性を有する方。

【想定年収】500万円～800万円（年俸制）

※経験・能力を考慮します。

※試用期間3ヶ月あり（期間中の給与・待遇に差異はありません）

【勤務地】東京都中央区

都営地下鉄大江戸線「勝どき」駅下車 A2a・b出口（月島駅側）より徒歩4分
東京メトロ有楽町線・都営地下鉄大江戸線「月島」駅下車 10番出口より徒歩9分

【待遇・福利厚生・諸手当】

- 昇給年1回
- 交通費全額支給
- 各種社会保険完備
- 時間外手当
- 外部研修費用負担
- 勤続表彰制度

【休日・休暇】

- 年間休日120日程度（祝日等による）
- 完全週休2日制（土・日）
- 祝日
- 年未年始休暇
- 有給休暇
- 慶弔休暇
- 産前産後休暇
- 育児休暇

【英語について】使用頻度：適宜 *米国本社とのコミュニケーションがあります。

<キャリアパス>

独自性（他社にない）と技術優位性を兼ね備えた製品を揃え、急成長をし遂げております。
いずれの製品についても現在のユーザーから大変高いご評価をいただいております。本ポジションは、業務を通じてユーザー満足度向上への寄与、ビジネスの成長を実感していただけます。

会社説明

明るい未来へ“世界初のイノベーション”の提供を目指して

ノバ・バイオメディカルは、米国ボストンに本社を置くバイオ・メディカルカンパニーです。“Boston Bio Valley”と呼ばれる恵まれた環境の下、最先端のサイエンスと技術を駆使し、医師や看護師、技師、そして研究者の皆様により良い商品をお届けすべく、日々飽くなきイノベーションへの挑戦を行っております。

1978年に開発されたイオン化カルシウムセンサーを始め、1987年に全血グルコースセンサー、1994年にはイオン化マグネシウムセンサーといずれも世界で初めて商品化に成功し、今日に至るまで医療現場のニーズを反映した革新的な商品を提供して参りました。2005年に開発されたグルコース分析装置 スタットストリップ グルコースは干渉物質に影響されない血糖測定の精度の高さが評価され、2014年9月にFDA(アメリカ食品医薬品局)が、世界で初めてPOCT対応機器として院内の重篤患者への使用を認可するなど、各方面から注目を頂いております。

血液ガス分析の分野でも、これらのバイオセンサー技術を搭載したイオン化マグネシウムを含む最大20項目が測定可能なスタットプロファイル フォックス ウルトラを、2013年にはゼロメンテナンスのスタットプロファイル プライムを市場導入し、救急、ICU、NICU、麻酔科、周産期部門、中央検査室にてご導入頂いております。

2014年11月から一般参入が認められた「再生医療」分野や従来からの「遺伝子創薬」などの分野では、細胞培養液自動分析装置バイオプロファイルが日本を代表する最先端の研究所やアカデミア由来のバイオベンチャーに導入され、バイオプロファイル FLEX2では細胞密度の自動測定を含め10項目の一括測定を3分で行うなど、測定時間の短縮を含め大幅な効率化を実現しました。

難病で苦しむ患者様に、一日でも早くソリューションを提供できるように、医療従事者・研究者の皆様へのサポートを続けて参りたいと存じます。